

(一社) 常総労働基準協会

2025. 7. 07. 08 職長・安責者教育結果報告

添付資料

■ 安全研修会概要

■ アンケート調査結果一覧

1. あなたの情報

(1) 担当業務 (2) 経験年数 (3) 年代層

2. 教育内容について

(1) 「講義内容」の理解について

(2) 「グループ討議内容」の理解について

(3) 教材の内容について

3. 今後も研修は必要か

4. 教育内容が理解できなかった理由

5. その他自由意見（意見、要望、苦情、感想等）

筑波労働コンサルタント事務所

1. 目的

職長は、職場において労働者を直接指揮監督する人であり、職場の日々の状態を最もよく知り得る立場にあります。また、労働者と管理者の間に位置して、それぞれに対する情報の伝達役であり、現場の安全衛生の「要の役」にあたります。このことから、労働安全衛生法では、一定の業種の新任の職長に対して、労働安全衛生についての教育をおこなうことを義務付けています。

安責者の教育は、どこの現場でも共通的に実施すべき安全衛生に関する法令、事業者から委託された事項を自らの責任をにより実施できる人材育成の教育です。

2. 実施日時および場所

- ・2025年7月07日(月)・08日(火)
- ・9:00～17:15
- ・ポリテクセンター茨城 2階研修室

3. 受講者数

- ・48名

4. 指導講師

- ・岩崎 芳明 (労働安全衛生コンサルタント)

5. 教育内容

1. 講義:職長の役割(第1編)
2. 講義:指導・教育の進め方(1章)
3. 講義／演習(1):監督・指示の方法(2章)
4. 講義:適正配置(3章)
5. 講義:設備の改善(4章)
6. 講義:環境改善の方法と環境条件の保持(5章)
7. 講義／演習(2):作業手順の定め方(7章)
8. 講義:整理整頓と安全衛生点検(6章)
9. 講義:作業方法の改善(8章)
10. 講義／演習(3):異常時における措置(9章)
11. 講義:災害発生時における措置(10章)
12. 講義／演習(4):リスクアセスメントの実施
(11章)
13. 講義:労働災害防止についての関心の保持
(12章)
14. 講義／演習(5):安全衛生責任者の職務と統
括安全衛生管理の進め方(13章)

アンケート集計結果

1. 「あなたの情報」について。

(1)担当業務区分	人数	割合
現業	38	79%
管理	9	19%
その他	1	2
※複数回答あり		
計	48	100%

(2)経験年数	人数	割合
0～2年	9	19%
3～5年	9	19%
6～10年	8	17%
11年以上	22	45%
計	45	100%

(3)年代層区分	人数	割合
20歳代	12	25%
30歳代	19	40%
40歳代	13	27%
50歳以上	4	8%
計	48	100%

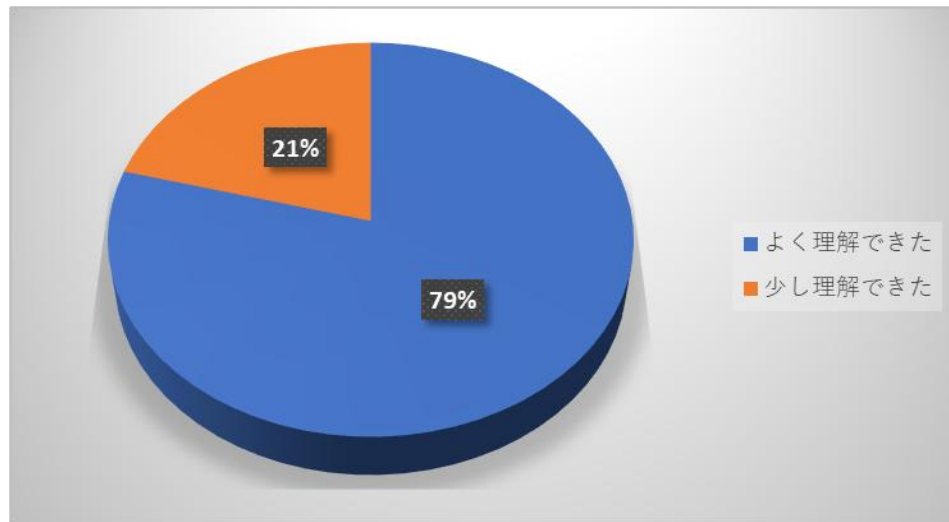
2. 教育内容について

少し理解で

きた

(1)「講義内容」について理解できましたか。

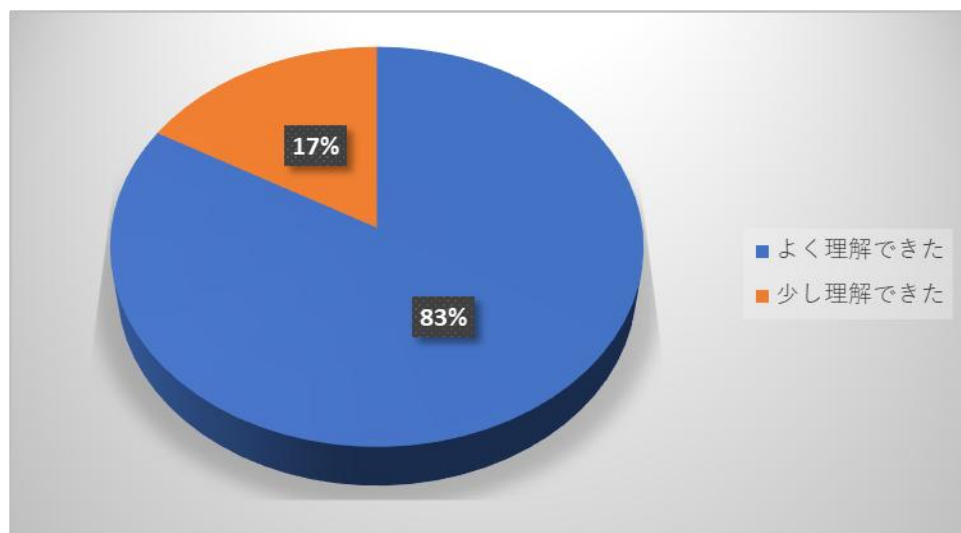
理解度区分全く	人数	割合
良く理解できた	38	79%
少し理解できた	10	21%
あまり理解できなかった	0	0%
全く理解できなかった	0	0
計	48	100%



※ 空欄 1人

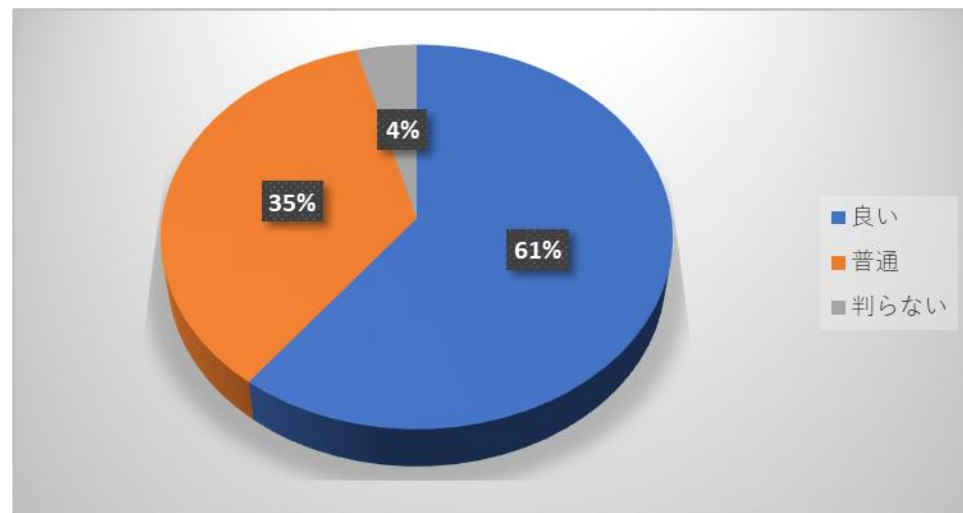
(2)「グループ討議内容」について理解できましたか。

理解度区分	人数	割合
良く理解できた	40	83%
少し理解できた	8	17%
あまり理解できなかった	0	0
全く理解できなかった	0	0
計	48	100%



(3)「教材の内容」について。

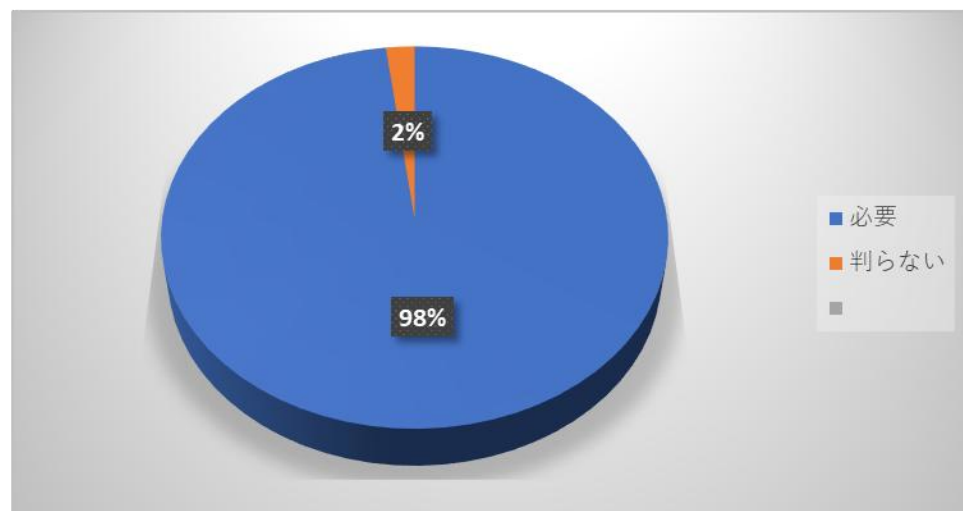
区 分	人数	割合
良い	29	61%
普通	17	35%
悪い	0	0
判らない	2	4%
計	48	100%



※ 空欄 1人

3. 今後もこのような研修は必要か。

区 分	人数	割合
必要	43	90%
不要	0	0
判らない	5	10%
計	48	100%



4. 教育内容を理解できなかった理由 (原文のまま記載しています)

- ①使用している書類が説明無しにあちこちにとぶ。
- ②話尾が早口で聞き取りづらかった。(講師の方の)

5. その他自由意見（意見、要望、苦情、感想等） (原文のまま記載しています)

- ①丁寧な教育ありがとうございました。
とても勉強になりました。職場に持ち帰り、実践していきたいと思います。
- ②本日は、ありがとうございました。
- ③グループ討議回数が多すぎて発表しても他のグループの内容がわかりにくかった。
回数をへらし中身をこくの方がよい。
- ④職長として先取りの安全衛生管理、情報管理、部下の育成を責任を持ってやっていきたいと思った。
KY活動やQC活動についても中心となって取り組みたい。
- ⑤特になし。
- ⑥特に無し。
- ⑦トイレ等制限なくストレスフリーで講義が受けられて良かったです。
- ⑧とてもわかりやすい講習でした。
- ⑨グループワークを通し他業種の話が聞け良かった。

⑩弁当を販売してほしい。

他の会社の人達とも話しましたが、どこも人手不足のようです、職長教育について学びましたが、現場では仕事量が多くやる時間が無いのが現状です。

みなさんも大変なんだなと感じました。

⑪とても良い教育でした。

グループ討議では、他のグループの話を聞き、自分では気づかないような事も発表され、勉強になりました。

⑫毎年受けてみたいと思いました。

安全確認の重要性を再確認させられました。

指示を出すにしても細かく相手にわかりやすい様にしたいと思います。

声掛け指差し呼称を心がけます。

⑬講義をきくだけではなく、グループワークがあり、集中して研修を受講することができました。

⑭グループ討議でいろんな人の意見がきけた。

自分では思いつかない所もでてきたので、そういう考え方もあるんだとさんこうになりました。

⑮理解しながら聞こうとすると聞き逃しが結構でてしまっていた。

⑯職場に応用できる有益な講義内容でした。

研修開始前に、青封筒にスライド資料が入っていることを説明してほしかったです。

⑰もっと多くの方が参加できるよう、呼びかけが必要と思います。

⑱上司に教えてもらったり、安全衛生委員会の活動で知っている事もありましたが詳しく勉強出来たので会社でも講義してもらえると良いと思いました。

⑲イスがもう少しやわらかいとうれしい。

⑳モニター使用での説明が分かりやすかった。

㉑講義の内容はとても分かりやすかった。

理由として講義のバックボーンに経験を強く感じました。

㉒全体的に良かったと思うが、テキストが少し古い気がした。

コミュニケーションと言うワードが多く出たが、休憩時の雑談など、昨今、プライベートを優先する方も多い。

コミュニケーションは大事だと思うが、時代に合わないかな？と思う所もあった。

良い法方はないものか……